

# 平成30年度事業報告書

平成30年6月1日から令和元年5月31日まで

一般社団法人鹿児島天文館総合研究所Ten-Lab

## 【事業の成果】

当法人は、社会人や大学生空き時間・余暇時間をコミュニティ経由で地域課題解決のために活用することを目的として平成22年1月に設立し、平成23年7月6日に法人として登記した。

平成30年度は①地域密着型コミュニティの運営、②地域企業の社会的事業推進支援、③共生協働の地域社会づくりの担い手育成事業、④まちの計画策定事業を実施、コミュニティとビジネスの両面から地域支援を実施した。

### ① 地域密着型コミュニティの運営

#### 天文館で朝読書 TenDoku(通年)

天文館地区を拠点として実施してきたTenDokuは、「旅するTenDoku」として鹿児島県内各地にお邪魔し、読書会を開催していく運用に変更。各地で読書会を通じたコミュニティ形成のきっかけづくりを行う。

#### 鹿児島未来170人会議(第5回)の開催(平成31年1月)

鹿児島県協働活動促進課と連携し、鹿児島県民170万人の0.01%で集まり対話を通して県内の挑戦者の取組を応援する場を設計、実行した。

### ② 地域企業の社会的事業推進支援

#### MBC南日本放送 Radio Burn(通年)

MBC南日本放送のラジオ番組「Radio Burn」にレギュラーコメンテーターとして出演。ラジオを通してコミュニティをベースとする地域活性を推進している。

#### 株式会社 ecommit(通年)

リユースの促進を通して地球環境保護と国内産業推進を目指す同社の経営企画部門業務を受託。当年度は資金調達、社内コミュニケーション、事業のPRなどの全社戦略構築を支援した。

#### 鹿児島Switch 未来企画室\_NPO基盤強化事業(平成30年6月～平成31年3月)

鹿児島市 市民協働課と連携し、民間企業、NPO、行政職員が対等な対話を重ねながら地域の課題解決に向けて実践の場をつくるという会議を企画・運営。約35名の参加者とともに複数の具体的企画の実行につなげた。

### ③ 共生協働の地域社会づくりの担い手育成事業

#### 鹿児島県内複数地域での協働型人材育成講座等の実施(通年)

鹿児島県共生協働推進課と連携した「地域づくり実践力養成事業」として奄美市で約半年間の講座を開催。他にも県内各地で協働の担い手としてのファシリテーション講座を開催した。

きりしまSwitch まちおもいweekend\_KIRISHIMAみらい会議支援事業(平成30年6月～平成31年3月)

鹿児島県霧島市 企画政策課と連携し、民間企業、行政職員、個人などの多様な主体が集まり、霧島の課題・資源から見直し、それぞれが地域の課題解決に向けた小さな一歩を踏み出す場を企画・運営。約 30 名の参加者とともに複数の具体的企画の実行につなげた。

④ まちの計画策定事業

さつま町観光未来研究室\_さつま町観光未来計画策定業務(平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月)

多様な主体が集まり、さつま町の観光に関する地域課題の整理と資源の見つめなおし、ビジョン策定、実践等を通して観光未来計画書を作成した。

みんなのみなとまち研究所「みなとラボ」\_西之表市港町再生推進検討事業に係る基本構想調査及び策定支援業務(平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月)

西之表市港町再生基本構想策定として、港町に関する地域課題の整理と資源の見つめなおし、ビジョン策定、実践等を踏まえて基本構想の冊子を作成した。

以上